

校	賢 (かしこく)
	優 (やさしく)
訓	健 (すこやかに)

ゆりのきっ子



宇城市立松橋小学校 学校便り NO. 14

令和元年7月11日 文責 主幹教諭 山本直子

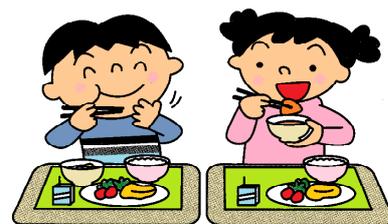
※ホームページもご覧ください。絶賛更新中です。

嫌いなものどうする？

先週の金曜日の給食は、七夕にちなんだメニューでした。大きいおかずを注ぎ分けていた子どもからは、「わ～、にんじんが星形だ！見て見て。」とにっこり。小さいおかずをお盆にのせた子ども達からは、「え～、ゴーヤ。きら～い。」。デザートを見て「先生このゼリー何味？」尋ねられ、「何味だろうね。3色になっているから3つの味かも。」と答えると、「え～、同じ味が良かったな。嫌いな味があったらいやだもん。でもそのときは残せばいいか。」と。「いただきます。」をして食べ始めると、女の子が、「先生、私、ゴーヤ嫌いだから一番に食べた。ご飯と一緒に食べたらいいしかったよ。」とすでに小さいおかずの皿は空っぽになっていました。

最近、「賞味期限切れ商品」を売るスーパーに関するニュースをご覧になった方もいらっしゃると思います。更に、そのスーパーが結構好調だということも。もちろん、賞味期限切れということで激安だということですが、それでも、買おうと思う方の中には、「食品ロス」問題に関心がある方かもしれません。この「食品ロス」について、日本は、世界6位。アジアでトップだそうです。各国の基準が異なるため、この順位が多少前後することはあるかもしれませんが。それでも、日本が上位にいることは間違いないと思われます。

栄養教諭の山田先生は、毎日、給食センターから自転車で給食の前には本校へ来て、子ども達の配膳や食べている様子を見て、また、給食センターへ戻られます。先生は、「まずは、1人分の量がどのくらいかを知ってほしいので、最初に注ぎ分けてほしい。その上で、食べられない分を減らしてほしい」とおっしゃっています。完食できるに越したことはありませんが、苦手なものでも頑張る姿が大事なのかもしれません。



これから、蒸し暑くなり、冷房はあっても給食がなかなか進まないお子さんを見かけます。しっかり体をうごかし、しっかり食べる。基本ですが、これからの季節には特に気をつけていかなければならないでしょう。ご家庭でも、給食のことなど話題にさせていただき、食に少しでも興味を持てるきっかけを作っていただけたらうれしいです。

残り 1週間です。

体調不良を訴える子ども達が少し増えているようです。季節柄、蒸し暑く、気分もめいりがちです。全国的には手足口病が流行しています。夏休みまで残り1週間となりました。3連休お出かけのところもあるかと思いますが、休息もしっかりとれるようにお願いします

理科の教室から・・・

理科の時間は、キットを使って実験をすることがあります。中に入っているものの名前、組み立て方や実験方法が説明書として一緒に入っています。しかし、まず、子ども達は、「先生分かりません。」から入ります。「説明書を読んでごらん。」と答えると、「どこに書いてあるんですか？」とまた質問が返ってきます。「ほら、ここに書いてある。」と答えると、そのまま作り始める子もいれば、友達に聞き始める子、やっぱり「分かりません。」と聞いてくる子などなど・・・。説明書は、国語で言うところの簡単な説明文です。どこに何が書いてあるかを見つける力、書いてあることを正確に読み取る力は、国語でつける力です。それを、活用するのがここでいえばキットに入っている説明書です。

ある男の子が、「先生！」と言って折り紙で作った立体的なクワガタを見せてくれました。「折り紙の本を見て作ったの？」とたずねると、「ユーチューブ見て作りました。」私は、やっぱり昭和の人間だと痛感したところです。

しかし、それでも、アナログで表現されたものをきちんと理解できる力は必要だと思います。ネットで検索するのも言葉ですし、ネットで検索したものが自分が求めている資料なのかを判断するのも読んで理解する力だと思います。

多かれ少なかれ苦手な分野はあるものです。それを、自分の得意分野でカバーしながら解決していくことで、「学んだことが使える！」という実感を味わわせたいと思います。

～ゆいのきっ子ノートより～

今回は、5年生の曼荼羅チャートをご紹介します。

学力向上に向けたマンダラチャート

※わくの中央に書いた目標を達成するために、う！(目標は学力に関することを書きましょう)

岡本瑠奈さん

計学をノートにたくさんする。(おまな)	しさを正しくして授業をする	いろいろな授業の予習と復習をする。
1週間に3回は本をよむ。	算数のテストで100点をとる。	家に帰ったらすぐ宿題をする。
いろいろなことにきょうみをもつ。	勉強とスポーツの両立。	分からない漢字は漢字辞典で調べる。

学力向上に向けたマンダラチャート

※わくの中央に書いた目標を達成するために、う！(目標は学力に関することを書きましょう)

岩崎帆加さん

分からないことは自分で組み立てた)いてみる	先生の話をよく聞く	計算などを分からないままにしておかない。
くに計算などは筆算を使ったりする	算数とかんはる	しかり考える
自分の意見を自分で隠し持たずにみんなに伝える	友達と意見をこうか	まちがたとこをしかりやり直せ

学力向上に向けたマンダラチャート

※わくの中央に書いた目標を達成するために、う！(目標は学力に関することを書きましょう)

渡辺悠斗さん

友だちのアドバイスを聞く	先生の話をきいておく	いろいろな漢字を覚える
かくのをちゃんと見	リバーダンスがひけるよにならる	家でせんしする
とんをひくのかしやんかに覚えさせる	リバーダンスを本に覚えさせる	のさいけなをまじめにお

今回は、ちょっと変わり種の曼荼羅チャートもご紹介しています。

岡本さんは「算数」を目標に挙げていますが、そのためのアプローチとして「いろいろな授業の予習復習」を書いています。岩崎さんも、「自分の意見を自分で隠し持たずにみんなに伝える」と書いています。一見算数とは直接関係ないようですが、常に意識することで目標の算数にも生かせることでしょう。また、渡辺さんは、部活動のことを目標に挙げていますが、1つのことを成し遂げることで自信をつけ、そのことが他にもきつと波及していくことでしょう。

